

佐藤寿三郎の議員活動詳報

ことぶき月報 (No.254) 2019年11月号

台風による災害で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

台風の襲来^{さなか}の最中に、不眠不休で市民の生命・財産を守るために尽力賜りました市長はじめ市職員各位、議会事務局長はじめスタッフの皆さん、消防署員、消防団員の皆さん、ボランティアとして被災者に付き添われ、真摯にご支援下さった皆様方に、深甚なる感謝を申し上げます。

終世書生気質：ブログ・千曲のかなた（日々の議員活動をお伝えしています）

◎台風19号に関する県内の被害対応状況の報道記事備忘録

- 11月1日 ○台風19号 県、復旧対策に126億円 専決処分、平成以降2番目 信濃毎日 ○群馬県境、500ミリ超降雨、10月12日 佐久地方は年間の4割 信濃毎日 ○災害廃棄物でごみ焼却炉が故障 NHK長野 ○県内被害まとめ(1日) NHK長野
- 11月2日 ○台風19号激甚指定で助成金拡充 NHK長野 ○“堤防決壊後の避難は命の危険” NHK長野
- 11月3日 ○防衛相と環境相が長野県を視察 NHK長野
- 11月4日 ○県内の被害状況(4日現在) NHK長野
- 11月5日 ○被災農家への経営支援を県に要望 NHK長野 ○災害廃棄物 富山で受け入れ開始 NHK長野
- 11月6日 ○「洪水の備え不十分」半数 緊急県民意識調査 信濃毎日 ○台風 果樹園の土砂撤去開始へ NHK長野 ○北陸新幹線の浸水車両 全廃車へ NHK長野 ○県内の台風被害 6日現在 NHK長野 ○関東経済産業局長、長野県の被災企業を視察 日本経済新聞
- 11月7日 ○知事 台風被害復旧で国に要望 NHK長野 ○台風19号 泥堆積果樹農地903ヘクタール 5センチ以上 県まとめ 県内の6%相当 信濃毎日 ○10月 全県で記録的降水量 平年比は軽井沢4・5倍、松本・長野3・4倍 信濃毎日
- 11月8日 ○2階まで浸水でも非木造の市営住宅は「半壊」朝日新聞D
- 11月9日 ○被災判定、自治体で差 調査の簡略化採否で明暗 朝日新聞D ○県、10カ所で緊急砂防工事へ 信濃毎日 ○護岸補修や土砂撤去 千曲川関連に7億7千万円 信濃毎日
- 11月10日 ○台風19号 須坂市の避難所閉鎖 NHK長野 ○須坂の避難所閉鎖で帰宅・仮住まい不安の声も 信濃毎日 ○台風の果樹被害 再起へ、泥撤去急がねば 信濃毎日
- 11月11日 ○被災した住宅 厳しい寒さ課題に NHK長野 ○長野市が農地の泥撤去支援へ NHK長野 ○県内台風被害総額 2318億円余に NHK長野 ○台風19号被害まとめ 【住宅被害】須坂市が288棟 【避難者数】須坂市では市が開設した避難所が10日閉鎖されましたが、宿泊施設に避難している人が2人いる。NHK長野 ○長野県、下水処理場の復旧費9億円を専決処分 日本経済新聞

- 11月12日 ○台風19号1か月 住宅再建課題 NHK長野 ○災害廃棄物処理も大きな課題 NHK長野 ○台風 りんご畑に今も大量の泥 NHK長野 ○住まいの不安60% 支援急務 NHK長野 ○台風1か月 680人が避難所に NHK長野 ○知事 被災世帯に家電製品支給も NHK長野 ○決壊・越水の県内6河川 「浸水想定区域図」なし 信濃毎日
- 11月13日 ○堤防越水「波のように」千曲川決壊ドキュメント 朝日新聞D ○被災地域に警察が防犯カメラ設置 NHK長野 ○県が被災中小企業支援の説明会 NHK長野 ○千曲川の河川敷浸食で応急工事へ NHK長野
- 11月14日 ○調査委 決壊は「越水が原因か」NHK長野、朝日新聞D、日本経済新聞 ○長野県、台風災害に耐えたリンゴ 銀座の無印良品で販売 日本経済新聞 ○長野市の加藤市長、長期的に遊水池の導入などを検討 日本経済新聞
- 11月15日 ○ホクト 今年度中の工場再開困難 NHK長野
- 11月16日 ○北陸新幹線 年末年始1割減 信濃毎日、○県内 避難指示全て解除 信濃毎日
- 11月18日 ○復旧緊急予算221億4000万円 県内34市町村 信濃毎日
- 11月20日 ○長野県、台風19号被災者の家財道具を支援 日本経済新聞、○台風による長野県内家屋の災害廃棄物、20万トン 県推計 日本経済新聞 ○長野県、災害廃棄物の撤去処理2年以内に NHK長野
- 11月21日 ○長野市 復旧で大規模補正予算案 NHK長野 ○千曲川の被災住民 国と協議継続 NHK長野 ○台風の被害総額2464億円余に NHK長野 ○千曲川河川事務所に復旧専属部署 NHK長野
- 11月22日 ○台風復旧 県補正予算案719億 NHK長野
- 11月27日 ○長野へボランティア5万人 19号被災地でトップ 朝日新聞D
- 11月29日 ○国と自治体が緊急治水対策会議 NHK長野 ○小布施スマートIC 通行可能に NHK長野
- 11月30日 ○国・県・千曲川流域市町村「緊急治水対策プロジェクト」検討開始 信濃毎日 ○長野県、台風19号災害の義援金配分を決定 日本経済新聞D
- ※太字文字は須坂市若しくは須坂市に関する見出しです。

【 須坂市議会令和元年12月定例会開会中です 】

1. 【 私の議会内議員活動 】

令和元年12月定例会は、11月19日招集され開会いたしました。
上程された議案は、承認1件、事件決議8件、条例10件、補正予算10件です。
議案の委員会審査結果並びに本会の議決結果につきましては、次号月報No.255
でご報告いたします。

1) 予算決算特別委員会

開議日時 令和元年11月19日
開議場所 議会第4委員会室
協議事項 各分科会への議案委任について

2) インター周辺等開発特別委員会

開議日時 令和元年11月1日
開議場所 議会第4委員会室
協議事項 交通処理計画及び進捗状況について
① 経過について
② 副計画案について

- ③ 新設道路整備計画について
- ④ ものづくり産業二次用地の取り止めについて

3) 全員協議会

- 開議日時 令和元年 11 月 19 日
開議場所 議会第 4 委員会室
協議事項 ①12 月定例会の会期日程、本日の議事日程及び議案の取扱いについて。
②議案の説明 承認第 3 号、報告書第 14 号、第 15 号。
③監査委員の定期監査報告外

- 開議日時 令和元年 11 月 29 日
開議場所 議会第 4 委員会室
協議事項 追加議案の上程説明

4) 今定例会一般質問で私が取り上げた課題

I) 台風第 19 号に関わる諸課題について

- ① 台風第 19 号で越水による損壊箇所は何ヶ所あったのか。
- ② 損壊箇所の修復の進捗状況について。
- ③ 機場停止後に生ずる内水氾濫の被害を国家が補償してくれるのか。
- ④ 千曲川を広域的監視下に据える必要性について。
- ⑤ 八木沢川のバイパス水路構想について。
- ⑥ 遊水地の整備と確保について。
- ⑦ 避難発令該当町区と避難場所の再構築について。
- ⑧ 機場から下流の松川河口までの堤防は完成堤防ですか。
- ⑨ 防災ラジオの配布について。
- ⑩ 消防団による半鐘による擦り半連打の活用について。

II) 須坂の子どもたちをどう護るか！

- ① 子どもの自殺防止について
- ② 県内の小中学生の不登校増加傾向
- ③ 自転車保険加入義務化について

III) 職員の公務執行における公費負担

- ① 市職員の公務飲食費の公費負担について

5) 今定例会の一般質問総括

今定例会で、16 名の議員が一般質問を行いました。

◇ 取り上げた課題区分は概ね以下のとおりです。

- 行政一般 6 議員
- 福祉・環境問題 5 議員
- 教育問題 3 議員
- 時事問題 1 議員

- 産業観光振興問題 3 議員 ○須坂市の活性化等 1 議員
○台風 19 号関係 12 議員 ○郷土の歴史と文化 1 議員

2. 【長野広域連合議会定例会】

開議日時 令和元年 11 月 11 日
開議場所 長野市議会議場

(1) 上程された議案は次のとおりです。

議案第 12 号：令和元年度長野広域連合老人福祉施設運営事業特別会計補正予算
⇒歳入歳出それぞれ 59,343 千円を追加する。

○福祉環境委員会審査結果は可決 本会議採択⇒可決

議案第 13 号：地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

○総務委員会審査結果は可決 本会議採択⇒可決

議案第 14 号：長野広域連合 パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例

○総務委員会審査結果は可決 本会議採択⇒可決

議案第 15 号：長野広域連合フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例

○総務委員会審査結果は可決 本会議採択⇒可決

議案第 16 号：長野広域連合職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

○総務委員会審査結果は可決 本会議採択⇒可決

議案第 17 号：監査委員の選任について

○松本 茂 議員（高山村議会選出）を全員一致で選出した。

認定第 1 号：平成 30 年度長野広域連合一般会計・各特別会計決算の認定について

○各委員会審査結果は何れも原案を認定 本会議採択⇒認定

3. 【私の議会外議員活動】

- 1) 催 名 有志議員による台風 19 号被災地の現地見聞
期 日 令和元年 11 月 12 日
場 所 須坂市全域
参加議員 久保田克彦議員、竹内 勉議員、佐藤壽三郎議員
内 容 台風 19 号被災地の現地実況検分

○実況見聞報告

I) 古川、百々川、鮎川の下流域の河川敷状況について。

① 河川敷が土石流によって川底に堆積している状況が顕著。

II) 福島町の千曲川河川敷の状況について。

①千曲川の濁流により、スポーツ施設が悉く破壊されていた。

② 地域住民の手により、ごみや流木等の撤去が進んでいた。

Ⅲ) 千曲川に百々川が流れ込む付近の状況について。

千曲川の増水が土手の最上部付近までであったことが、草木の変色で確認できた。一応主要幹線道路敷きと農地との区分はされているようだが、余りにも土砂の堆積が多いので手つかずの状況である。濁流はリンゴの木の上部まで浸したようで、一切出荷できず放置状況にある。

○千曲川河川敷内における農業耕作者（黒岩基之氏：村山町在住）の申出の要旨

① 河川敷内にあった道路が泥で不明確状況にあるので、道路の確保を図られたい。

② ごみや流木等の撤去をされたい。

③ 耕作地に堆積した泥の撤去をされたい。

④ 千曲川河川敷内にある旧土手の修復をされたい。

⑤ 果樹木が泥で埋まりこの儘では根腐れが生じる。個人の力では手に負えないので、行政の力で救済して欲しい。

Ⅳ) 北相之島団地並びに八木沢川機場付近の状況について。

① 相之島団地内の浸水家屋は浸水した家財道具や畳襖等の撤去がなされ、床板を剥がしての床底の乾燥を図っている状況であるが、時季が低温傾向にあるため効果は薄い状況ある。最近の住宅建材の断熱材が水を含んでしまっていることもあり、その弊害が課題のようである。復旧のために国の支援が必要と感じた。

② 八木沢川機場付近は、内水氾濫の状況が水害の爪痕として窺われた。

Ⅴ) 日滝原産業団地内の被災によるごみ集積地の状況について。

① 須坂市は平生からごみの区分けの慣習が徹底していることもあり、極めて整然とした状況であった。

Ⅵ) 仁礼地籍の長野広域連合の最終処分場建設地における被災状況について。

① 最終処分場の北側の沢からの流水が激しく、最終処分場内に流入し、既存調整池等に被害が発生した模様。最終処分場に通じる市道の両端の農地には、濁流の痕跡が認められた。

2) 催名 「第43回ゆきとどいた教育をすすめる保護者・地域住民・教職員のつどい」

期日 令和元年11月30日

場所 須坂商工会議所

内容 演題：『すべては子どもたちの幸せのために』

講師：比田井和孝先生（上田情報ビジネス専門学校副校長）

【感想】 たっぷりと比田井節を拝聴させて頂きました。

3) 催名 有志議員により議案等学習会

期日 令和元年11月30日

場所 議会第1委員会室

内容 令和元年12月定例会に上程された議案の調査研究

4. 【史記から拾う金言】 出典：史記列伝二 岩波文庫

屈原「世の中すべて濁りきっている。そして私だけが清い。衆人みな酔いしれている。そして私だけが醒めている。それだから放逐された。」

漁夫「聖人といわれる人は、物事になずまないで、世の中といっしょにうごいてゆくものです。世の中すべて濁りきっていれば、その流れのままに波をあげ、

衆人みな酔いしれていれば、その糟をたべその醜^{うすぎ}をすすする、そうしてはどうですか。なぜ心の美玉を抱きしめて、わざわざ放逐される目におあいなさる。」

屈原『髪を洗ったばかりなら必ず冠の塵をはじきおとし、ゆあみしたばかりなら必ず上衣をふるってほこりをはらう』と、私は聞いた。人がいさぎよい身をもって、けがれた物をきせられるにたえられようか。・・・

○屈原・買生列伝 第二十四

5. 【第24回 佐藤壽三郎市政報告会】

日時 令和元年11月10日（日）開始1時15分～

◎ 前衆議院議員 小松 裕先生の近況活動報告

1部 須坂市の今と未来を知るために

○ 須坂市の令和元年度予算の特徴と執行状況について

○ 三木市政の財政運営から見た目標達成度と課題について

講師 総務部財政課長 中島 久 様

○ インター周辺開発に係る進捗状況について

○ 台風19号に関する被害と市の対応に関わる進捗状況について

講師 まちづくり推進部長 滝澤 健一 様

○ 健康長寿発信都市『須坂 JAPAN』の実現に向けて

講師 須坂市長 三木 正夫 様

2部 市議会議員の市政報告

○ 令和元年の議員活動のご報告

市議会議員 佐藤 壽三郎

発行日 令和元年（2019年）11月30日

編集：発行人 須坂市議会議員 佐藤 壽三郎

<http://www.zyusaburo.com/> ホームページ

<http://zyusaburo.blog.fc2.com/> ブログ・千曲のかなた